

平成30年度第2回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成30年 5月14日(月) 16時15分～17時55分
場 所 看護学科棟1階 N102室
出席者 ■内田委員長 ■小笹委員 □若崎委員 ■竹本委員 ■大矢委員
■石橋委員 □飯塚委員 ■安藤委員 ■三代委員 ■阿食委員
(■が出席, □が欠席を表す)
委員以外の出席者 申請者(板倉院生, 梶野院生, 小室院生)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。
- 平成30年4月開催の平成30年度第1回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

- (1) 課題名：外来で血液透析を長期継続している後期高齢者のレジリエンス
・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり板倉院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の板倉院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (2) 課題名：要介護高齢者を介護するために離職した息子は介護にどう向き合っているのか
・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり梶野院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の梶野院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

- (3) 課題名：生後1か月児の皮膚の状態に影響を与える要因

・・・・・・・・資料3

内田委員長から、資料3のとおり小室院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の小室院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 小室 佳菜恵
課題名：生後1か月児の皮膚の状態とスキンケアの関連
審査結果：保留
- 2) 申請者：看護部 看護師 黒崎 美穂
課題名：急性期病院の緩和ケア病棟に入院した終末期患者の家族が
退院移行を受け入れるプロセス
審査結果：保留

3. その他

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成30年6月11日（月）16時15分から開催することとした。